

北海道に貢献する意欲のある若者の海外挑戦を、官民一体で応援する「ほっかいどう未来チャレンジ基金」の旬な情報をお届けします！7月末時点で、第3期生3名が海外留学中です！ ※3名とも新型コロナウイルスの影響で一時的に中止中

○寄附・協賛に対する知事感謝状を贈呈しました（大和証券株式会社様、株式会社セコマ様、株式会社丸竹竹田組様、イオン北海道株式会社様）

「ほっかいどう未来チャレンジ基金」へご寄附、ご協賛いただいた企業の代表者の方に道から知事感謝状を贈呈させていただきました。

この度の皆さまからいただいたご寄附、ご協賛を活用させていただき、今後もふるさとへの愛着とグローバルな視点を持ち、本道に貢献できる若者の育成に取り組んでまいります。

大和証券株式会社様、株式会社セコマ様、株式会社丸竹竹田組様、イオン北海道株式会社様、本当にありがとうございました。



大和証券株式会社 様



株式会社セコマ 様



株式会社丸竹竹田組 様



イオン北海道株式会社 様

○第1期生西野留以さんのダンス動画が「北のアーティスト」スペシャルプログラムに選ばれました

この「北のアーティスト」スペシャルプログラムは、公益財団法人北海道文化財団が、新型コロナウイルス感染症の影響下で活動を自粛している道内在住及び出身の舞台芸術分野のアーティスト等の活躍の場を提供し、作品等の動画をインターネット上で提供することにより道民の皆さまに身近に芸術文化に触れてもらうことを目的に取り組んでいます。

西野留以さんは、みらチャレの第1期生として、平成30年1月から3か月間、北海道を代表するダンサーを目指してアメリカに留学し、ダンス技術を学んできました。

このたび、西野さんのダンス動画が掲載動画として選定され、インターネット上に公開されましたので、お知らせします。

留学で学んだダンス技術を活かした躍動感とキレのあるダンスを是非ご覧ください！

西野留以さんの動画 「Whereabouts／三岸好太郎美術館公演／北海道胆振東部地震復興支援チャリティコンサート」

<https://youtu.be/J3kEDFuG-is>



○留学生たちの活動状況

文化芸術コース

第3期生 清水 柚衣 さん 【留学先】ハンガリー 【留学期間】2019年9月～2020年8月（12か月間） ※一時休止で帰国
ハンガリーでリスト音楽院のプログラムに参加し、演奏活動を通じ、北海道の音楽環境やレベル向上を目指す

6月中旬にハンガリーでも緊急事態宣言が解除され、夏休み期間中なので、オンラインも対面も音楽院のレッスン自体はありませんが、プライベートレッスンとしてS.Falvai氏のレッスンを受けてきました。

久しぶりの対面レッスンは、オンラインの何倍も感じる事が多く、先生に直接指導していただき、より作品を深く学ぶことができました。

なお、このたびリスト音楽院修士課程並びにハンガリー政府奨学金の合格をいただき、9月からも音楽院の学生として引き続き在籍することが決まりました。

また、先日は、ブダペスト市内にあるポーランド研究所を訪れ、ショパンについての研究資料を特別に見学させて頂きました。ショパンの人生や音楽に向き合う姿だけでなく、ハンガリーにおけるショパンの研究についても見学することができ、大変貴重な時間を過ごすことができました。

動画を引き続き作成しておりますので、ぜひ見ていただけると嬉しいです。

授業動画 第4回 <https://youtu.be/dTxJTtoQgn2Q>

授業動画 第5回 https://youtu.be/Y8egk382_4w

授業動画 特別課外授業編 <https://youtu.be/LnVAHXJArfw>



スポーツコース 田中 怜恵子さん【留学先】ニュージーランド【留学期間】2019年3月~2019年8月(6か月)

楽しむラグビーの指導方法を学び、北海道のラグビー発展に貢献

【留学概要】

インターナショナルラグビープログラムに参加し、選手のモチベーションコントロール方法、トレーニング内容のプログラミング方法、ストレンクス強化方法について学びました。

【留学を通じて感じたこと】

どのチームも指導者と選手間の信頼関係が確立していると感じました。練習後にはフィードバックを行うことで選手たちの得意なプレーや課題が明らかになり、選手たちの自信へとつながっていると感じました。

また、選手に考える時間を与え、「気づかせる」という指導があるからニュージーランドのラグビーは成長しているのだと思いました。



【現在北海道バーバリアンズデヴァ所属】



【帰国後の活動・今後の目標】

北海道をラグビーの強豪地へと成長させる

北海道女子ラグビーを強化し、北海道をラグビーの強豪地へと成長させたいと思っています。女子ラグビーの強化に関しては、まずは選手としてチームに貢献し結果を残すことが最優先と考えているので、北海道バーバリアンズとして全国優勝を目指します。

また、今後はプレーヤーコーチという立場を目指し、この留学で学んだことを選手たちへ伝えながら、コミュニケーション能力を生かし、選手達が自主性をもって取り組める環境を作っていきます。

文化芸術コース 鴻野 祐さん【留学先】オランダ、フィンランド【留学期間】2018年7月~2019年6月(12か月)

北海道の木材を活かした家具デザイナーとして、まちづくりに貢献

【留学概要】

オランダではクリエイターが集まる施設を訪問し、浦幌町に作るクリエイティブハブの参考とするためリサーチを実施しました。

フィンランドでは、アアルト大学のウッドプログラムを受講し、木や建築について多角的に学び、構造体制作する実技を通じ、木材や木造建築に対する知見を深めることができました。

【留学を通じて感じたこと】

オランダでは、地域資源を利用したビジネスを創り上げ、地域経済の抱える問題を解決していくことが、クリエイティブハブを長く続けていくために必要なことだと学びました。

フィンランドでは、座学で身につけた知識を実技で活かし、実技で経験したことを次回のデザインプロセスに活かすことが重要だと感じました。



【現在浦幌町地域おこし協力隊】



【帰国後の活動・今後の目標】

森林からデザインまでを学べる場作り

浦幌町民の方々とともに、森林の大切さを知り未来に繋げていくための事業を実施予定です。

芸術家やデザイナーなどを国内外から招聘し、木育や家具作りのワークショップを行うなど、森林や木材の魅力を知ってもらうための取組を行い、多くの人が森林に親しみ、深く考えられる場を作り上げていきます。

帰国した基金生の活躍機会や、活用できる場の提供などございましたら、ぜひ下記（総合教育推進課）に御連絡ください。

応援パートナーの皆様

(2020年7月現在・敬称略)

武田 孝(拓殖工業(株)代表取締役会長) 有末 真哉 石川 諭史 遠藤 光二 小黒 敬三 坂詰 貴司 佐藤 友昭(税理士法人FULL SUPPORT 代表社員税理士)
鈴木 伸明 船津 秀樹 山田 義勝 その他匿名希望の個人・企業5者

北海道総合政策部政策局総合教育推進課

TEL : 011-206-7380 (直通) FAX : 011-232-6313

E-mail : mirai.jinzai@pref.hokkaido.lg.jp

ホームページ : http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sky/mirai-jinzai.htm



基金生のチャレンジ風景をお届けします。

